

週 報

1987年11月29日 降臨前第4主日
待降節(アドベント)に入る

巻 8 35号

1987年度教会主題

「世の光、イエスに従う」

わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、やみの
うちを歩くことがなく、命の光をもつてであろう。

ヨハネによる福音書8章12節

日本キリスト教団 **横浜港南台教会**

会 堂 〒233 横浜市港南区港南台 7丁目 8-29

☎ 045-833-5323

振替 横浜 9-13994

牧師宅 〒235 横浜市磯子区洋光台 5丁目 6-3-304

☎ 045-833-6616

牧師 **秋吉隆雄**

天皇を現人神とする論理は、皇帝
礼拝とは質を異にする、世界史の
中で最も狂気であったということ
である。続いて、沖縄佐敷教会の
平良修牧師が「沖縄からの証言－
天皇来神について」報告された。
沖縄は天皇の名によって、本土防
衛のため20万人が死んだ。その
ことについて何の謝罪もない。国
体の名を借りての天皇来神は、再
び天皇制イデオロギーに組み込ま
れるという強い反発がある。色々
な反対運動とその苦悩が紹介され
た。夜、場所を変えて、平良牧師
から佐敷教会が臨時教会総会で天
皇来神反対声明を出すに至った経
過と声明の説明を聞いた。神のみ
を神とするキリスト教信仰の立場
から天皇を神格化する天皇制に反
対すると書き出している。聖書のみ
言葉が受肉している教会の強い
信仰を見せられた。天皇代替わり
の際、権力側とマスコミが繰広げ
る天皇讃美の中、天皇制はどう位
置づけられていくのか。クリスチ
ャンの信仰が問われる。

－牧師室から－

教区主催の「ヤスクニ研修会」
に参加した。初め、鎌倉恩寵教会
で弓削達氏が「初期キリスト教に
おける皇帝礼拝と天皇祭祀」とい
う講演をされた。皇帝礼拝という
言葉は後世の学術用語であって、
カリキュラ帝等二・三人の狂気の
皇帝が自らを神として礼拝を求め
たが、元来ローマ皇帝は人間とし
ての限界をはっきり表明し、自分
に犠牲を捧げることを拒否した。
皇帝の死後都市を守る守護神の仲
間(神)とされ、皇帝祭と称して
祭られた。皇帝礼拝はあくまで守
護神礼拝の一部であつたらしい。
守護神礼拝、皇帝祭に参加しなかつた
クリスチャンは、都市共同体
を乱す者として当然迫害された。